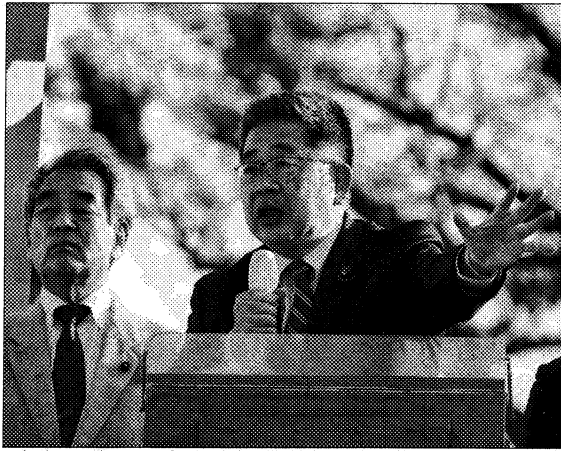


新春春日部

発行
日本共産党
春日部市委員会
春日部市粕壁東
6丁目7-12
電話 748-5159
FAX 748-5179

日本共産党の一議席、春日部から県議会へ 春日部西口で小池晃参議院議員が訴え

4月3日、春日部駅西口で日本共産党街頭演説会がおこなわれ、小池晃参議院議員が県議選で日本共産党の一議席を春日部から県議会に送り出そう、と訴えました。



県民運動と結んで 県政を前へ

埼玉県では、この4年間で2つの特別支援学校と7つの分校が新設され、3校で増設が進むなど、992人分の特別支援学校の新設が決まり、次々と開校しています。

小池氏は、日本共産党以外の自民党、公明党などが「特別支援学校の計画的な建設を求める請願」に反対したのに対し妨害をはねのけて、県民の運動と日本共産党県議団の

共同の成果だ、と語りました。また、医師不足解消のために「医学生奨学金制度」を実現させ、当初の年間5人から48人に、10倍近くに拡大してきたと強調しました。

くらしをよくする政策には賛成するが、間違った政策にはキツパリ反対してきたのが日本共産党です。

くらしを守り、県民の願いを実現する日本共産党の一議席を春日部から送り出し、児童相談所を春日部に設置し、学校給食費の無償化、少人数学級を実現しよう、と訴えました。

くらし守れ、平和守れの声、春日部から

岸田政権の「戦争する国づくり」を許していいのか―統一地方選挙の重要な争点です。軍事費を2倍にして、北京

や平壤まで飛ぶミサイルを400発も購入する。これは、攻められたときに日本を守るものではなく、攻撃するための兵器です。

今、全国で自衛隊の基地を核戦争にも耐えられるように強靱化を進めようとしていることが、日本が攻撃を仕掛ければ報復にあうことを想定していることの証明です。

軍事費を2倍にする、そのお金を使えば、赤ちゃんから高齢者まですべての国民の医療費を無料にし、大学まで学費を無料にすることができると、戦争への道を突き進むのか、くらしと平和を守るのかが問われています。「くらしと平和を守れ」の願いは日本共産党に託していただき、春日部から「平和守れ」「くらし守れ」の声をつきつけましょう。と呼びかけました。



大野とし子議員一般質問

教育が国に翻弄された戦前の歴史を踏まえ、公民館は教育委員会所管で



3月13日(月)大野とし子議員は①市民の自由な学びを保障する公民館は、教育委員会所管で②だれもが一人で出かけられる公共交通について、一般質問を行いました。

市民の声を聞き、公民館の所管を再検討

2023年度に向けた市役所組織機構編成において、市民のコミュニケーションをより活性化するために、公民館を教育委員会所管から市長部局へ移管したいとの提

案がされました。全員協議会や審議会等で様々な意見が出され、執行部より市民の声を聞き、再度検討したいとの考えが示されました。

公民館は、軍国主義の流れにのみこまれた戦前の教育の痛苦の反省から生まれました。1946年7月敗戦の翌年に「公民館の振興と公民館の構想」が文部次官通牒で発表され、「国民が文化的教養を身につけ、自主的に物を考え、平和的に行動する習性を養うこと」が謳われました。1949年社会教育法が制定され公民館は教養の向上、健康の増進、情操の純化を図ることを目的に設立されました。このような歴史を踏まえ公民館は教育委員会が所管してきたのです。

大野議員は、歴史をふまえ、公民館は教育委員会が所管すべきことを主張し、市民コミュニケーションも重要な課題なので、コミュニケーション機能を付け加えた複合施設とすることを提案しました。市長は、「公民館を複合施設とすることは一つの手法であると捉えています。市民の声に耳傾け、検討していきたい。」と答弁しました。

健康長寿のためにも公共交通の充実を

地域活動に取り組み高齢者は健康寿命が長いとの統計があり、社会貢献活動の中で人と関わることが健康長寿に繋がります。そのためにはいくつになっても一人で出かけることのできる公共交通の充実が重要です。現在春日部市は、第4次

春バス運行計画について検討し、基本計画を策定しました。大野議員は、基本計画における市の考え方について質しました。

①運転免許返納者への施策の検討を行うとあるが、高齢者に利便性が高いタクシード補助制度導入をしていくべきと考えるがどうか。

②営業係数の改善を目指すところがあるが、公費負担率が高くて市民の暮らしを守るのが行政の仕事なのだから、市民の利便性の向上こそ目指すべきと考えるがどうか。都市整備部長は、「免許返納者の対策としてタクシーを活用した対策が望ましいと考えています。関係課と協議しています。公費負担率については、持続可能な春バスとする必要はありませんが、市民の移動手段が確保できるように検討したい。」と答弁しました。

市立医療センター ☎735-1261(夜間毎日土・日・祝)内・外科系 救急電話相談#7119

4/9(日) (内科系) かすかべ生協診療所 谷原2-4-12 電話 752-6143 (小児科系) ますだ春日部クリニック 中央4-8-12 電話606-3101 (外科系) 南桜井馬場眼科 大倉496-14 電話718-0111

4/16(日) (内科系) ほそや内科医院:下大増新田261-5 電話:733-5200 (小児科系) ゆりのき医院谷原1-16-20 電話752-3535 (外科系) かすかべ整形外科・内科八丁目87-1 電話:760-2551

休日当番医